

# 「防災塾・だるま」2023年5月12日 定例会議事録

司会 山田美智子副塾長

記録 樋口 誠 副塾長

日時: 2023年5月12日(金)15:15~17:00

会場: さくらリビング第二研修室+Zoom ハイブリッド

会場参加者: 相原、足立、池田、荏本、片山、佐々木、鈴木、田中(晃)、土'谷、中島、樋口、松島、山田、鷺山

Zoom 参加者: 河津、小林、高松、原田

## 1. 報告事項

### (1) 会員等状況:(会計の早川さん欠席)

\*会員を明確にしているか?

→現在 97名と聞いている

\*会費納入(未納者)の確認が早川さんと出来ていない。

→早急に確認し、総会までには会員名の周知が出来るようにする事。

→業務の負担が1人に集中するのは、危機管理上問題(分担し、適正な運営を考えるべき)

### (2) HP 更新状況(樋口)

\*今日の定例会(臨時開催)をHP(トップページ)にて通知し、カレンダー(HP 左上)の確認を促した。

\*2022年度9月&11月定例会の記録(議事録)が無い

→未だ、議事録が送られて来ていない

→HPに掲載されなければ、実施しなかったとみなされる。

→早急に議事録(9月&11月分)を確認の上、HPに掲載する事。

→今後は、定例会の議事次第をHPに掲載しておき、議事録作成後にデータを差し替える。

\*2022年度のエクステンション講座のレポートがない

→大学は1週間の視聴が出来るようにしている。記録に残すことを計画に入れていなかった。

→HPに載せた方がよい(談義の会とエクステンション講座はだるまの2本柱)。

→エクステンション講座の運営は、これまでの様に委員会を作って分担を決め、継続的实施で抜けが無いようにすべき。

## 4 協議事項

### (1) ぼうさいこくたい2023参加構想検討・他団体との連携について

○「7:オリジナルセッション」を想定した素案を提案。

イメージとしては「エクステンション講座」と「建築士イベント」を二日間にわたり大きな教室を2つ専有して実施

大筋賛同を得られたように思われるが、それぞれの所属団体の出展を確保するために希望の出し方など検討が必要。

○事後の対応報告

- ・4月14日に、これらの考えをまとめた文案と参加意向調査案を役員会にメールにて文書確認した。
- ・4月15日に全会員に配信した。
- ・締切の4月28日までに応募済み。  
→6月初旬に審査結果が分かる。採用されたら委員会を立上げて取り組む。

## (2) 通常総会議案書検討(別紙)

【重要】「防災まちづくり談義の会」と「エクステンション講座」の位置づけ整理

### A「防災まちづくり談義の会」

- ・会員の実践発表(若手会員の発表も期待)・見学会・意見交換会等を主体に

### B「エクステンション講座」

- ・大学事業の枠内で行うもの
- ・「防災塾・だるま」の柱に基づいた社会への発信・啓発・人材育成活動

◎ぼうさいこくたい2023でオリジナルセッションが採択された場合、  
「エクステンション講座」の全国発信版の観がある。

◎これまでの、16年間の「談義の会」「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」の集大成として、これまで実践してきたノウハウで十分に展開できる。

今年度は、ぼうさいこくたい2023に注力。エクステンション講座は11月18日に2回実施(座学とまち歩き)としたい。毎年の継続性を重視し、5月に大学側に提案する。

## (3) 総会に向けての検討事項

### ① 通常総会議案書最終確認

- \* 総会議案書をシンプルに分かり易くする(賛否を問うのが目的)。
- ・ 個々の事業内容の記載は不要。詳細は、定例会で審議すればよい。
- ・ 議案書には、活動の大筋のみ記載し、実際の活動は臨機応変に行う。  
→ 早急に書き直し、配信する。

### ② 名簿の配付と会員確認について

- ・ 役員会として十分に検討したので、新年度体制は名簿体制を確立して臨みたい。
- ・ 5月中に会員に文書を送り、フォームへの入力を依頼する
- ・ 早川さん欠席のため、確認報告が出来ない。会計報告もなし。
- ・ ひな型が出来ているなら、即実施

### ③ 総会に出席できない会員の議決権について

- 議決権の行使を促すため、書面表決を取り入れる(メール or Google フォームでの回答。どちらも出来ない会員には郵送)
- 「会場参加者+Zoom参加者+書面表決に応じた人」を総会出席者(意思表示できる人)とし、半数以上が賛成すれば、議案の成立とする。

### ④ サロン活動の統合と展開について

サロン活動は、毎月の会議や談義の会の運営、また情報交換・交流の場として4つに分担して行ってきた。

この蓄積があるので、ぼうさいこくたいの提言の柱をまとめることが出来た。

\* サロン全体の動きが読めない。「防災サロンA~D」が会員の分断につながったのでは？。

\* 過去16年のだるま活動の記録を調べると、ほぼ4つ(A~D)の柱に分けられる様に思う(驚山)

\* 談義の会終了後の意見交換は、A~Dに分けず全員で行ったらどうか(そうすることで、気づき生まれる)

#### ⑤会費アップ(1000円→2000円)の件

経費削減の努力をしても運営が困難か?の内容が見えない。

→会員の賛同を得られないので、今年度は据え置きとする。

#### (4)横浜関東大震災震災遺構まち歩きイベント・本年度「エクステンション講座」について

#### (5)会員からの要望事項

\* 城西大学から7月6日のJ-DAG参加の要請あり。どうするか明確にして欲しい。

\* 荏本先生退任記念誌(資料編)の印刷を。

#### 5 会員トピック →HP(会員レポート)に掲載案

◎本会会員田中喜世美氏所属「白幡上町自治会」が市長の認定を受ける。

◎本会に史上最年少(現高3)の会員入会！中学3年生で執筆した防災論文を会員レポートに掲載

#### 6 講演会等案内:HPに掲載した

◎開催日時 2023年5月26日(金)14:00~17:00

テーマ「厳しさを増すアジアの自然災害の現状と防災・減災対策の方向性を探る」

<http://asia.kanagawa-u.ac.jp/lecture.html#20230526>

◎2023年度前期連続講演会(神奈川大学エクステンション講座)

講座1 6・17(土)14:00~16:00 先名重樹 地盤環境から見た大正関東震災の実像と今後の地震災害リスク

講座2 6・24(土)14:00~16:00 西村 卓也 地殻変動から見た大正関東地震の震源域と今後の地震発生リスク

#### 7 今後の予定

(1)通常総会: 2023年5月26日(金) 13時30分~16時45分

通常総会 13:30~14:30

基調講演 15:00~16:15

サロン顔合わせ 16:15~16:45

◆会場 : さくらリビング 第一研修室(会場)及びオンライン方式との併用開催

2) 7月21日(金) 定例会 13:30~14:45

第192回「防災まちづくり談義の会」15:00~16:15

自宅避難・自助・共助・福祉の実践紹介(仮題)「在宅避難とおとなり場活動」(仮題 調整中)

(3) 9月17日(日)18日(月・祝) ぼうさいこくたい2023 防災推進国民大会 in 神奈川

本会は「オリジナルセッション」として参加希望。